

データサイエンスと政策形成力の向上セミナー2024開催

～市町村向け産業連関表の作成・活用を後押しします！！～

北海道開発局は、北海道文教大学地域創造研究センターとともに、市町村向け産業連関表（※）の作成・活用を推進するため、産業連関表に興味のある北海道内の市町村、観光協会、商工会議所等を対象とした『データサイエンスと政策形成力の向上セミナー2024』を下記のとおり開催します。

※ 産業連関表とは、ある地域経済において一定期間（通常1年間）に行われた財及びサービスの産業部門間取引の関連性を1つの表に取りまとめたものです。

記

- 1 日 時 令和6年2月27日（火）14：00～16：30（開場13：45）
- 2 場 所 札幌第1合同庁舎 10階3・4号会議室
（札幌市北区北8条西2丁目）
- 3 開催形式 対面形式
- 4 プログラム等 詳細は別紙1のとおり
- 5 取 材 取材を希望される報道機関の方は、別紙2の取材申込書を
令和6年2月16日（金）までに以下メールアドレス宛てに送付ください。
※送付先：hkd-ky-iotable@gxb.mlit.go.jp
（北海道開発局 開発監理部 開発計画課 宛て）

| | | |
|--------|-------------------|--------------------|
| 【問合せ先】 | 国土交通省 北海道開発局 | 電話（代表）011-709-2311 |
| | 開発監理部 開発計画課 開発企画官 | 城野 嘉臣（内線 5464） |
| | 開発監理部 開発計画課 上席専門官 | 塩谷 竜洋（内線 5414） |
| | 開発監理部 開発計画課 専門官 | 山口 陽平（内線 5415） |





セミナー2024



別紙1

データサイエンスと政策形成力の向上 ～市町村向け産業連関表の作成・活用～

市町村が新たな政策を提案していくためには、自ら科学的な分析力を高めていく必要があります。このため、まずは足元の産業構造をしっかりと把握することが、地域の成長発展に向けた実践的な政策議論には欠かせません。

本セミナーは、産業連関表に興味のある市町村等を対象に、国土交通省北海道開発局と北海道文教大学地域創造研究センターが連携して、市町村向け産業連関表の作成方法及び地域経済構造分析やイベント等の経済波及効果分析など、EBPMに基づいた地域政策への活用・検討を目的として開催します。

日時

2024年2月27日(火)
14:00～16:30(開場13:45)

会場

札幌第1合同庁舎 10階3・4号会議室
(札幌市北区北8条西2丁目)
※駐車場はございませんので、公共交通機関のご利用をお願いします。



申込方法

- 申込フォームでのお申し込み
URL: <https://forms.office.com/r/ch7GuRYyKx>
- Eメールでのお申し込み



メール本文に氏名、団体名、所属・役職を記入の上、以下アドレスへ送信してください。
アドレス: hkd-ky-iotable@gxb.mlit.go.jp
※ご記入いただいた個人情報は、本セミナーの運営管理の目的のみに使用させていただきます。

対象者

北海道内の市町村、観光協会、商工会議所等で
産業連関表の作成・活用に興味のある方

入場無料
定員50名(先着順)
申込締切: 2月16日(金)
※定員になり次第締め切らせていただきます。

◆ 基調報告

プログラム

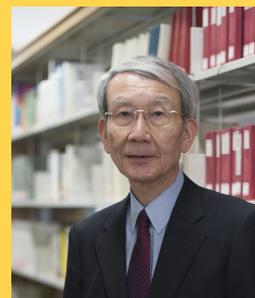
「市町村向け産業連関表について」(国土交通省北海道開発局)

◆ 基調講演

「地域産業連関表の活用事例」

小磯 修二 (北海道文教大学地域創造研究センター長)

主な略歴: 京大法学部卒業。北海道開発庁(現国土交通省北海道開発局)に入庁。2008年 釧路公立大学学長、
2012年 北海道大学公共政策大学院特任教授(現客員教授)、2020年(公社)北海道観光振興機構会長等。
2023年4月から現職。地域政策研究の分野において、数多くの実践的な研究プロジェクトを実施。



◆ オープンディスカッション

モデレーター: 小磯 修二 / 産業連関表作成関係者

■主催: 国土交通省北海道開発局、北海道文教大学地域創造研究センター
■協力: 公益財団法人北海道市町村振興協会、恵庭市

北海道開発局 開発監理部 開発計画課 宛て

(Mail: hkd-ky-iotable@gxb.mlit.go.jp)

取材申込書

取材を希望する場合は、この様式により上記連絡先までメールでお申し込みください。
申込締切りは、2月16日（金）までとします。

■ 会社名及び部署名

■ 取材者役職・氏名（全員の役職・氏名を記入願います）

①（代表者）

②

③

■ 代表者連絡先

■ テレビカメラの持ち込み有無（該当するものに○をつけてください）

有 ・ 無

※ご提供いただいた個人情報は、当日の参加確認に使用させていただき、他の目的には使用いたしません。